

2022 年草の根育成助成 助成事業紹介

分野	⑦地域社会、コミュニティの健全な営みを目的とする
事業名	みんかふえ・多世代の居場所づくり事業
団体名	特定非営利活動法人パルシック
実施場所	東京都葛飾区白鳥 4 丁目 1-24 白鳥ダイヤモンドマンション 109
地域の課題	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、人と繋がる機会が減り孤立する人が増えている。地域コミュニティの弱体化が進む中、子ども、高齢者、在留外国人など地域の誰もが交流を通じて声を掛け合える「支えあいのネットワーク」を生成していく必要性が高まっています。
事業紹介	<p>パルシックが運営しているコミュニティカフェ『みんかふえ』を拠点としながら、以下の活動を行っています。</p> <p>① コミュニティカフェ：週 3 回（月・火・金）13：00～17：00 地域住民を中心としたボランティアでカフェを運営し、利用者への声掛けを行い、多世代にわたる利用者同士の交流も促しています。</p> <p>② 子どもの学習支援 コミュニティカフェ開催時に、カフェ内に下校後の子どもが遊んだり、勉強できるスペースを設け、見守りやボランティアが学習支援を行います。</p> <p>③ 子ども食堂：週 1 回（金）17：00～19：00 アルバイトとボランティアで子ども食堂を運営する。子どもだけでなく、ひとり暮らしの高齢者や共働きの親など誰でも利用でき、多世代と一緒に食事を取る機会を提供します。</p> <p>④ 交流イベント：月 1～2 回 地域で暮らす方が講師となり、同じく地域で暮らす人に楽器などの自身の得意分野を教える交流会や、夏休み、クリスマス、など季節ごとのイベントなども開催しています。</p>
担当者コメント	誰もが気軽に集える場所、ほっと一息できる場所、困ったときには相談し合える場所になれることを目指している、小さなコミュニティカフェです。パルシックが扱うフェアトレードの飲み物や、「おすそわ券」（ペイフォワード）などを用意しています。また、地域住民の方にも運営に参加していただき、より多様な方に利用していただくために何ができるか、一緒に考えています。

団体紹介

地球の各地で暮らす人と人が、国家の壁を越えて助けあい、支えあい、人間的で対等な関係を築くことを目指して設立され、国際協力とフェアトレードを主な活動内容としています。ただし、国と国の協力である国際協力ではなく、市民と市民との協力と言う意味で『民際協力』と呼び、特に外国の占領や侵略あるいは紛争の下で、近年増えている自然災害によって、自立的な発展を阻まれた人びとが暮らしを取り戻すことに協力する活動を重視しています。日本国内においては、日本での「経済的な貧困」と「関係性の貧困」に取り組むために、2018年6月から東京都葛飾区にコミュニティカフェ「みんかふえ」を開設し、子ども食堂の運営や子どもの学習支援など、人と人が繋がれる場所、地域で支え合う関係づくりを続けてきました。

